

アロー 回転灯

[型式] ASG、ASGB、ASL、ASLB、AMG、AML

取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用に際してはこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは大切に保管し、必要なお読みください。

1 安全上のご注意

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を説明しています。

本機のご使用前に以下の「注意事項」をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重症を負うことが想定される危害の程度をいう。

- 製品は取扱説明書に記載された範囲内でご使用ください。
- 感電、火災のおそれがあります。
- 結線するときは、必ず電源を切ってから行ってください。
- 感電のおそれがあります。
- 取扱説明書に記載された部品の交換、組み替え及び調整を行なうときは、必ず電源を切ってから行ってください。
- 感電のおそれがあります。
- 本機の分解や改造は行なわないでください。
- 感電のおそれがあります。

注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、又は物的損害の発生が想定される危害、損害の程度をいう。

- 使用しない引出し線の先端は、必ず絶縁テープ等で絶縁処理をしてください。
 - 感電、漏電、故障の原因となります。
 - 電源を切った直後は電球交換を行なわないでください。
 - 火傷のおそれがあります。
- 【おねがい】
- 電源回路および内部回路保護のため、外部に必ずヒューズを接続してください。
 - 電圧変動の激しい電源（変動率10%を越える電源）や、ノイズ、サージを多く含む電源（±1000V、1μsを超えるもの）での使用は避けてください。
 - IC・LSIを使用しているため、電磁波の強い場所での使用は避けてください。（ASGB、ASLBのみ）
 - 配線の余分な引き回しや他の電源線などの併設は避けてください。
 - モータ及びギヤ部へは注油しないでください。
 - 手で反射鏡を回さないでください。
 - ポリウムを強く押しついたり、無理に回さないでください。
 - 取扱説明書に記載された部品の交換、組み替え及び調整を行なうときは、防水リング等のはみ出しにご注意ください。

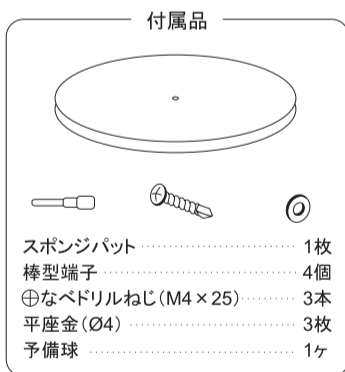
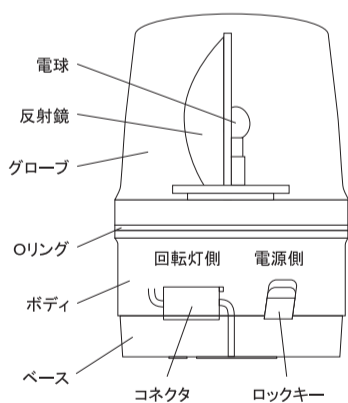
2 [型式の説明]

例) ASG-100R

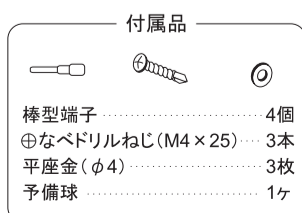
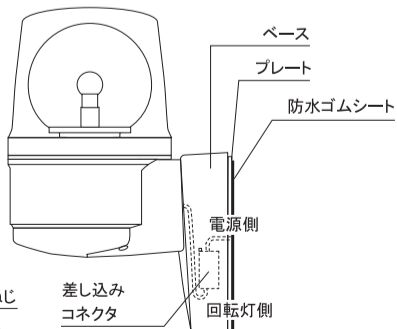
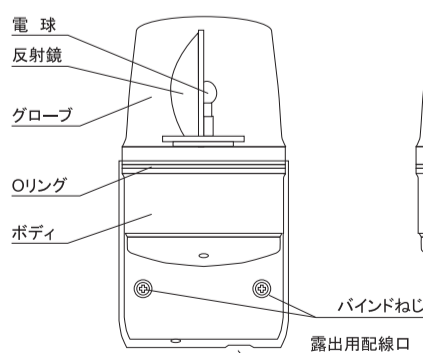
機種別の型式	グローブの色調
ASG : Ø110回転灯	R : 赤
ASGB : Ø110回転灯・ブザー付き	Y : 黄
ASL : Ø110壁付け回転灯	製品の電源電圧
ASLB : Ø110壁付け回転灯・ブザー付き	24: AC/DC24V
AMG : Ø135回転灯	100: AC100V
AML : Ø135壁付け回転灯	200: AC200V

3 [各部の名称]

ASG、ASGB、AMG



ASL、ASLB、AML

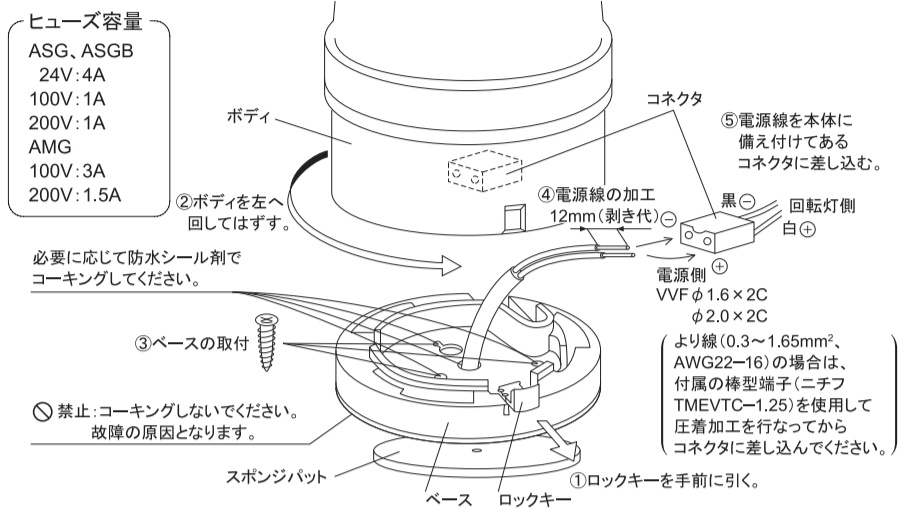


4 [取付・結線方法]

●取付けは、振動の少ない十分強度のある平らな面を選んでください。

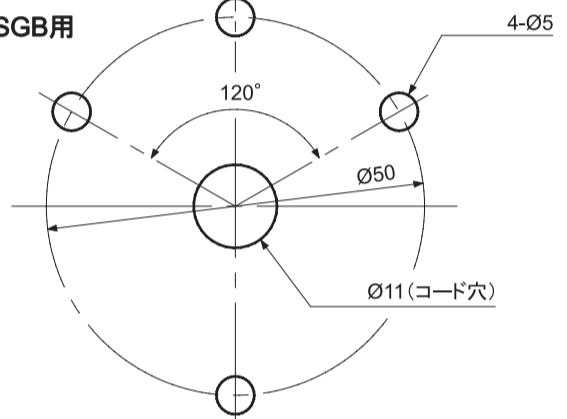
[ASG、ASGB、AMGの場合]

- ロックキーを手前に引き、ボディを左へ回して外してください。（下図①②）
- 下図を参照し、電源線をあらかじめ取付面より引き込んでください。
- ベースを付属のドリルねじで取付けてください。（下図③）
- ベース底からの水滴の浸入を防ぐ場合、付属のスポンジパットをご使用ください。
- 但し、ケーブルの種類によっては完全に防水できない場合がありますので、必要に応じて引出しコードや取付ねじ部を防水シール剤でコーキングしてください。
- 電源線を加工し、ボディ底面のコネクタに挿入してください。（下図④⑤）
- ボディとベースにある矢印(⇒)を合わせ、ボディをベースに挿入し、右へ止まるまで回します。
- 最後にロックキーを押し込んでください。

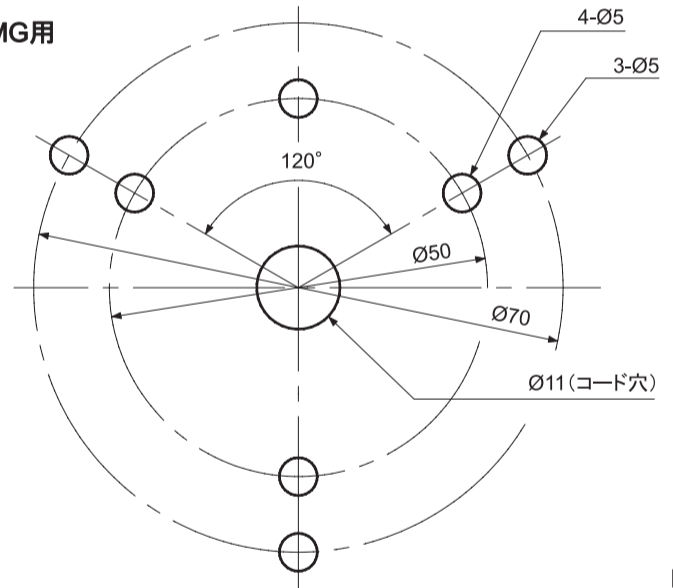


取付穴加工図

ASG・ASGB用



AMG用



[単位: mm]

[ASL、ASLB、AMLの場合]

- ベース部にあるバインドねじを外すとプレートが分離します。
- 出荷時回転灯は正方向に取付けてあります。必要に応じて逆方向に付け替えてください。（下図①）
- 配線を壁面から引き出し、プレートに通してください。（下図②）
- プレートを壁面に取付けてください。取付の際、防水ゴムシートが均等に圧縮されるよう、プレートの対称な位置に付属のドリルねじで取付けてください。（下図③）
- ケーブルを図のように加工し、ベース裏面のコネクタに差し込んでください。（下図④）
- プレートにベースの上部を引っ掛け、バインドねじを締付けてください。（下図⑤）

